

おでかけワークショップ(みのかも市民会議) ワークショップ・アンケート結果まとめ

美濃加茂市では現在、新庁舎整備ロードマップに記載されている各STEPに基づきながら、新庁舎整備基本構想の再策定を行っています。

「みんなの新庁舎」を市民のみなさんと一緒につくっていくにあたり、今一度、ご意見をお聞きするために、おでかけワークショップを開催しました。今回のワークショップはSTEP2「新庁舎の役割」をテーマに実施しました。

1. 開催概要

(1)日時・場所・参加人数(事務局を除く)

日時:2023年10月10日(火) 18:30~20:00

場所:生涯学習センター404

参加者(事務局を除く):9人

(2)開催内容

1. あいさつ
2. 情報提供
3. ワークショップガイダンス
4. グループワーク
お題:「新庁舎の役割」
5. 質疑応答
6. おわりに

(3)事務局

美濃加茂市 新庁舎整備推進課



2. 結果の概要

(1) ワークショップ結果の概要

「安心安全なまち」や「便利なまち」という市の役割に対する、新庁舎の役割への意見が多く出されました。特に、今ある福祉を手厚くしていくことや今後増えていくと予想される相談目的の来庁に対して対応するために、地域分散型の庁舎とすることや情報発信の強化、DX化の推進といった意見が出されました。

また、市民サービスを充実させるために職員の働きやすい環境を整えるべきといった意見が出されました。

■新庁舎の役割の概要 ★はシールが貼られたご意見

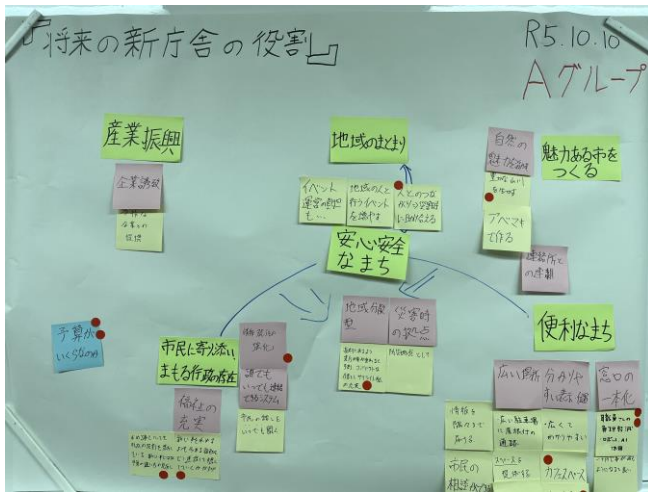
カテゴリー	新庁舎の役割
コスト	★求める事といっても行政の役割を果たしている。新しい事ではなく予算の使い方の見直し ・コスト削減別の所にまわせる
災害時の拠点	・防災拠点として ・災害時の拠点
産業振興	・企業誘致 ・多様な企業との連携
市民利用スペース	・広い駐車場に屋根付きの通路 ・広い場所、わかりやすい表示、位置
情報発信・集約	★情報発信の強化 ・誰でもいつでも連絡できるシステム
自然を活かす	★豊かな山川を活かす ・自然の魅力を活かす ・アベマキで作る
地域の拠点	・地域の拠点 ・地域の人と行うイベントを増やす ・イベント運営の負担も、 ★人とのつながり⇒災害時に助け合える
デジタル化	・デジタル化による弊害はおこさない ★DX スマートで効率のいい行政サービス ・DX化で職員を必要なところへ ・市役所を市民はあまり使わない ・デジタルできない人へのカバー⇒若い世代が充実している ・人手が必要な場所を手厚く
どんな人にも対応できる	・市民の話しをいつでも聞く ★心の支え ・市民サービスの向上

カテゴリー	新庁舎の役割
	<ul style="list-style-type: none"> ★新しい事を求めるより今ある福祉をどう連携して手厚くしていくかが大切 ・福祉の充実
働きやすい環境	<ul style="list-style-type: none"> ・市職員が笑顔で働ける環境 ★職員の働きやすい環境 ・職員を大切に ・職員の意見も吸上げるべき ・市民はあまり使わない
分散	<ul style="list-style-type: none"> ★資料にあるような来庁の質が変わると予測、コンパクトな庁舎としサテライト方式の充実 ・地域分散型 ★機能を分散させてからコンパクトな新庁舎 ・コンパクト、窓口は小さく ・人が集まるのは市役所でなくてもいい ・連絡所の機能拡充 ・連絡所との連携 ・連絡所でも窓口業務を
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ミスの削減市民に返ってくる

(2)各グループごとの結果の概要

■A班

1)ワークショップの様子



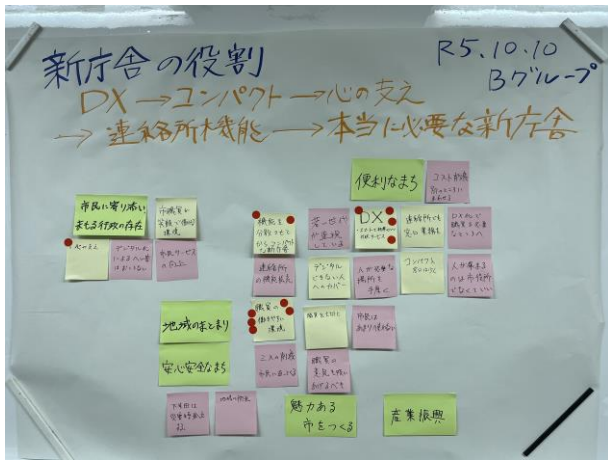
2)ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	補足	大事だと思うところ
市民に寄り添い、まもる行政の存在	アバマキで作る	連絡所との連携	
	市民の話しをいつでも聞く	誰でもいつでも連絡できるシステム	
地域のまもり	イベント運営の負担も、、、		
魅力ある市をつくる	地域の人と行うイベントを増やす		
	人とのつながり⇒災害時に助け合える		1
	豊かな山川を活かす	自然の魅力を活かす	1
産業振興	多様な企業との連携	企業誘致	
安心安全なまち		情報発信の強化	1
	求める事といっても行政の役割を果たしている。新しい事ではなく予算の使い方の見直し	福祉の充実	1
	新しい事を求めるより今ある福祉をどう連携して手厚くしていくかが大切		1
	資料にあるような来庁の質が変わると予測、コンパクトな庁舎としサテライト方式の充実	地域分散型	1
便利なまち	防災拠点として	災害時の拠点	
	広い駐車場に屋根付きの通路	広い場所、わかりやすい表示、位置	

カテゴリー	市民の方の意見	補足	大事だと思うところ
その他	スペースを提供する		
	情報を隅々まで届ける		
	市民の相談ができる		
	人が集まれる広い会場		
	広くてわかりやすい		
	カフェスペース		1
	人と人をつなげる		1
	職員さんの負担軽減。ロボット、AI 活用	窓口の一本化	2
	一ヶ所で事が済むようになると良い		
	予算がいくらなのか		

■B班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

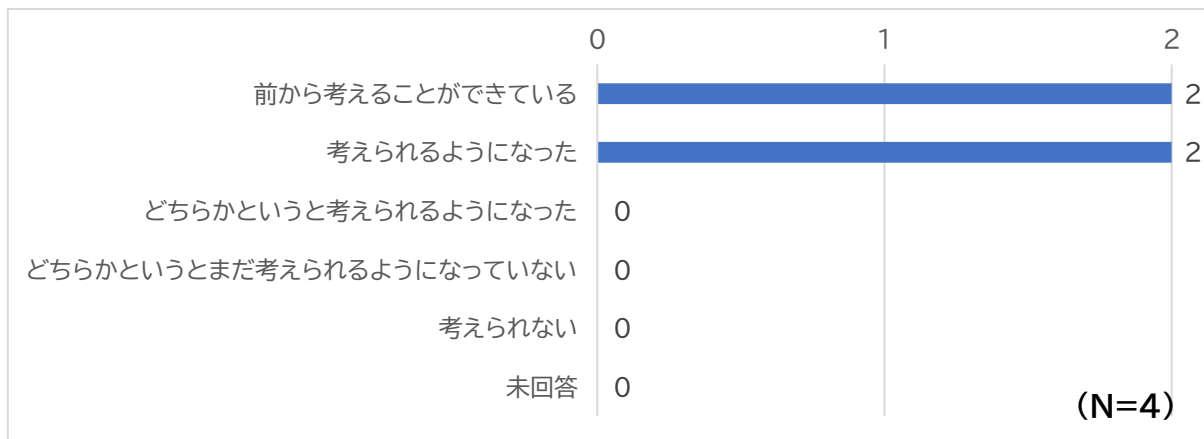
カテゴリー	市民の方の意見	補足	大事だと思うところ
市民に寄り添い、 まもる行政の存在	心の支え	デジタル化による弊害はおこさない	1
	市職員が笑顔で働ける環境	市民サービスの向上	
地域のまとまり 安心安全なまち		下米田は災害時孤立する	
		地域の拠点	
便利なまち	機能を分散させてからコンパクトな新庁舎	連絡所の機能拡充	2
		デジタルできない人へのカバー	若い世代が充実している
安心安全なまち	DX スマートで効率のいい行政サービス	人手が必要な場所を手厚く	4
		DX化で職員を必要ないところへ	
便利なまち	連絡所でも窓口業務を		
	コンパクト、窓口は小さく	人が集まるのは市役所でなくてもいい	
	職員の働きやすい環境	ミスの削減市民に返ってくる	5
	職員を大切に	職員の意見も吸上げるべき	
		市民はあまり使わない	
		コスト削減別の所にまわせる	

(3)アンケート結果の概要 ※回答者数 4名

問1.「新庁舎の役割」を考えることができましたか。(1つに〇)

	回答者数【N=4】
前から考えることができている	2
考えられるようになった	2
どちらかというと考えられるようになった	0
どちらかというとまだ考えられるようになっていない	0
考えられない	0
未回答	0

図 1 「新庁舎の役割」について



問2. 本日のワークショップに参加され、新庁舎の役割・コンセプトに必要であると思ったことがあれば教えてください。(コンセプトやその理由をご記入いただける場合はこちらにお願いいたします。)

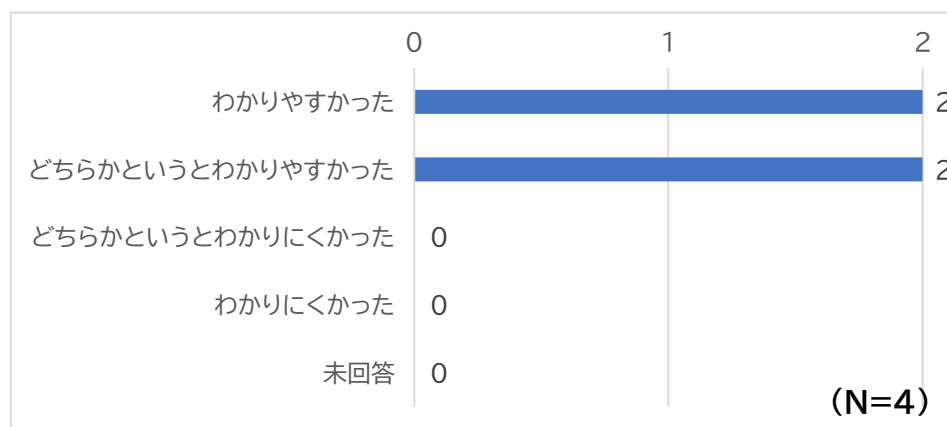
◇自由意見

- ・「コンパクトな市役所」 出先機関(連絡所)の充実。
介護保険、要介護認定・要支援認定の手続きを連絡所でも可能にする。
- ・役割は市民アンケートでほぼ出ていると思います。大切な事は予算をカットして
‘何よりも福祉の充実‘を向上させる事だと考えます。
コンセプト提案:何よりも福祉の充実
理由:庁舎に予算をかけて福祉に予算が届かないのでは困ります。
又、子ども達に負担をかけないでほしいです。

問 3. 本日のワークショップの説明・進行について(1 つに○)

	回答者数【N=4】
わかりやすかった	2
どちらかというわかりやすかった	2
どちらかというわかりにくかった	0
わかりにくかった	0
未回答	0

図 2 本日のワークショップの説明・進行について



○ワークショップの進め方について、わかりにくい・もっとこうして欲しい等ご意見がありましたら教えてください。(今後の運営で参考とさせていただきます。)

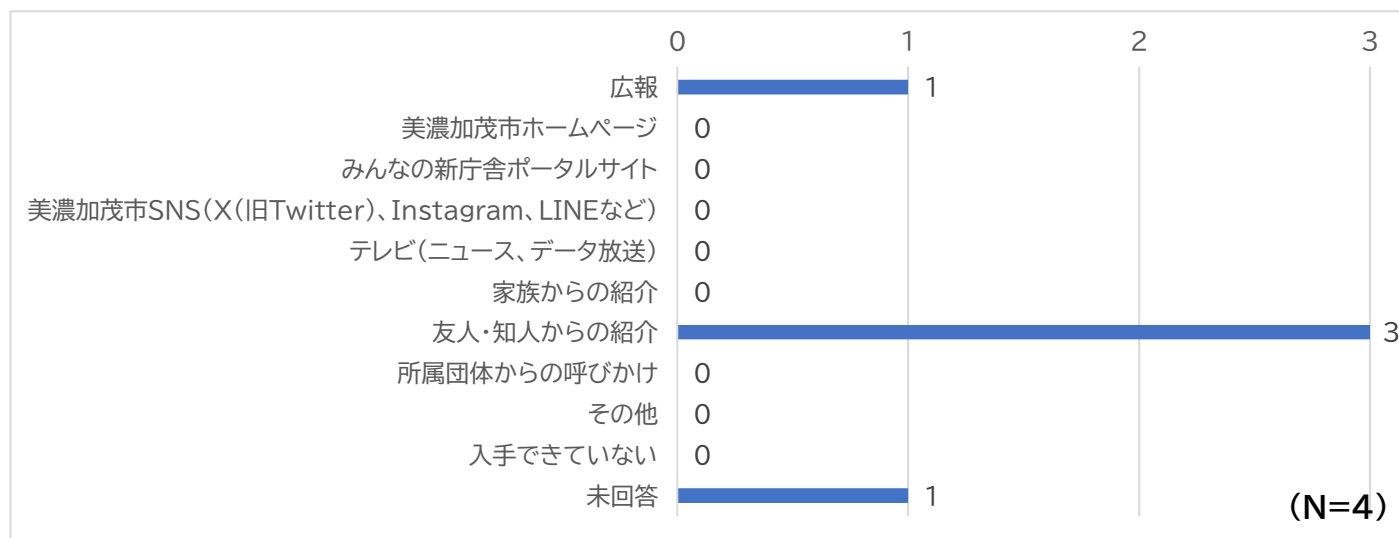
◇自由意見

- ・その場で皆さんの意見をまとめていく進め方は、わかりやすくてよかったです。
- ・様々な考えをお持ちの方々が集まるので、運営は大変と思います。
分かりやすい言葉や話すスピードに考慮してください。
- ・よく耳にするのがこうして時間をかける事にも予算が使われている・・・。
だから急で進めろよ・・・聞こえます。私は急ぐ必要はないと考える。

問4. 新庁舎整備に関する情報をどのような方法で入手しましたか。(あてはまるものすべてに○)

	回答者数【N=4】
広報	1
美濃加茂市ホームページ	0
みんなの新庁舎ポータルサイト	0
美濃加茂市 SNS(X(旧 Twitter)、Instagram、LINE など)	0
テレビ(ニュース、データ放送)	0
家族からの紹介	0
友人・知人からの紹介	3
所属団体からの呼びかけ	0
その他	0
入手できていない	0
未回答	1

図 3 新庁舎整備に関する情報について



問 5. 新庁舎整備に望むことなど、その他ご意見がありましたらご自由にお書きください。

◇自由意見

- ・小さくまとまらず、計画して欲しいです。
- ・国は昭和の大合併、平成の大合併と町村の数を減らしてきました。令和の大合併に備えた市役所の規模にしてください。